

みんなで支える地域の輪

第98号 2022年1月5日号

小金地区社協だより

小金地区社会福祉協議会 編集・発行
松戸市小金きよしヶ丘3-1-1(小金市民センター内)
TEL 047-343-8690/FAX 047-710-3141

主な内容
まつど健康マイレージ事業に貢献!
特集・緊急事態宣言解除後、各グループの活動状況

4面 関係機関紹介⑯高齢者施設
名刹で紅葉を楽しむ会
小金公園巡り③「中金杉公園」
事務局からこんにちは
3面 特集・緊急事態宣言解除後、各グループの活動状況
編集後記

《特集》地域の交流活動再開!



再開を待ちわびた街カフェ「絆」で、小野会長が紙芝居を（上）園芸グループは小金小3年生と花壇の手入れ（中）本土寺での「紅葉を楽しむ会」（下）

あじさいサロンで手作りされた人形、干支の寅（上・中）いただいたマイレージ感謝状（下）

結婚50周年記念式典・北会場での記念品贈呈（上）南会場でアトラクションを楽しむ参加者（中）小金北小の児童と「パプリカ」をコラボ（下）

「まつど健康マイレージ事業に貢献！」
感謝状をいただきました！

まつど健康マイレージは、市民の健康づくりを進めるために平成27年から始められた制度です。健康診断や健康増進を促すイベント等に参加して「マイル」（ポイント）をためて応募すると、市や協賛団体からクオカード・電動アシスト自転車はじめ、さまざまな提供品が抽選で当たるという特典があります。

小金地区社協は、この制度が始まると同時に、行事に参加される方にマイレージポイントを付与する取り組みをはじめました。各グループの事業やグラウンドゴルフ大会、ふれあい広場などへの参加も対象としています。

11月26日（金）、松戸市健康福祉部健康推進課の職員が感謝状を小野順子会長に授与されましたが、マイレージを積極的に進めている「あじさいサロングループ」の吉富和雄グループ長と「子育てサロン・かるがもグループ」の寒郡恵子グループ長が陪席し、鈴木茂之・竹内勇夫両副会長と理事らが拍手で喜びを分かち合いました。マイレージカード（応募用紙）は、



マイレージ感謝状を手に…

『特集』緊急事態宣言解除後、各グループの活動状況

「待ちわびた再開！」 ～あじさいサロングループ～

10月初めの練習から動画の撮影を開始し、DVD作成に着手した友愛グループ。練習日には施設訪問時の衣装をつけて演奏しながら、一曲一曲、動画を撮影。10月6日(水)の小金北市民センターホールでの練習時には、生活科の授業の一環で市民センターの見学に訪れた小金北小2年3組の学童とコラボも実現。「パプリカ」を全員で演奏しながら歌って踊ってのハプニングに、練習にも一層力が入りました。(稻葉)



日々に衣装を
つけて練習

11月4日(木)小金市民センターホールで、1年半ぶりにあじさいサロンが再開。感染防止対策を講じ、お招きした奇術の塩畑さんの鮮やかな手さばきに見とれました。その後、軽い運動として輪投げに興じました。11月16日(火)には小金北市民センターで同内容のサロンを開催。待ちわびていた各30名が参加。12月はラジオ体操の後、恒例の干支の壁掛けづくり。4日目の南地区、21日の北会場とも制限人数30名いっぱいの参加でした。(若林)



参加者ごとの干支の壁掛けを掲げて

「手羽元のさっぱり煮」 ～男性料理グループ～

「かるがものクリスマス」 ～子育て支援「かるがも」グループ～

★12月14日(火)、小金市民センターホールは賑やかな子どもたちの声が聞こえました。2年ぶりに「かるがも」が開催!クリスマス会の飾りがホールをいつそう明るくしています。参加者を①10時~10時40分6組、10分間消毒作業、②10時50分から11時30分7組と2部に分けての実施。充実した時間に親子とスタッフの笑顔がいっぱい!「皆さん待っていたんですね。再開できてよかったです。」と、グループ長の寒郡さんもほっとした言葉でした(鈴木)



予約制で開催された
2年ぶりの「かるが
も」クリスマス会

①ゆで卵を作る。(水から卵を入れ、煮たたら9分茹で水に浸す)。②レンコンは皮をむいて半月切りにする。③ポン酢、水を入れ、落としぶたをして中火で15分くらい煮る。

★作り方

水	160 CC	卵	4個
ポン酢	140 CC	レンコン	1節
手羽元	8本		



完成した手羽元のさっぱり煮

福祉懇談会

コロナ禍の高齢者・障がい者のくらし

★10月19日(火)、「高齢者を取り巻く環境」をテーマに福祉懇談会がZOOMで開催。

行政関係2カ所、病院関係1カ所、施設2カ所、地区社協からの参加を含める14名の参加。緊急事態宣言が解除されたもののまだ、安心できない状況の中で、関係者からの情報交換は貴重。

過去3回のコロナ陽性者発生体験を乗

り越えた陽だまり館からは、「週1回PCR検査を行っている。10月からようやく対面での面会を開始。入所者の反応から家族の力を感じている」。德州園は、

一面会を近く再開予定。100床が90%埋まっており自宅復帰を目指しているが、「なかなか難しい」。地域の医院からは10月に入り高齢者の来院増加の発言もありました。

★11月16日には、「障がい者を取り巻く環境」について、今回もZOOMによる懇談会を開催。行政から保育課など5カ所、学校4校、施設は3カ所、地区社協を加えると21名の参加。

「コロナ禍で障がいのある方たちは大変過酷な状況だったと思うので、今後どういう支援ができるか考えていくたい」という小野順子会長の挨拶に続き、障害福祉課から「地域の方からの情報は実務上ありがたい。障がい者が地域の中で、安心して暮らせるような環境を願っている」との発言。

学校からは「オリパラの報道は好意的だったが、日本の障がい者に対する意識は特別扱いの感がある。もつと普通の意識があつていよいでは」また、課題として「松戸の学校には階段・段差があり、バリアフリーでないため、車椅子での上階への移動が困難・トイレスペースもない」などの発言が。松戸市ではスクール・ソーシャルワーカーの支援は受けられるが、身体障がい的な対応はできないのが実情」との意見。また、小金北中からは多機能トイレの整備、幸谷小からは情緒支援学級と一般クラスとの交流効果の報告。第二いぶきの広場とわかば苑の両施設からは、コロナ禍で箱の中に閉じ込められたような、少数者である障がい者の生きづらさが述べられました。(若林)



ZOOMでの懇談会を開催

『特集』緊急事態宣言解除後、各グループの活動状況

【ふれあい観賞会】
～会食会グループ～

★東平賀城町・根木内城山・東平賀

10月15日(木)東平賀城町会館でふれあい観賞会開催。嶋根副会長が「自肃生活の疲れを少しでも癒してください」と挨拶。

「釣りバカ日誌」第一作を上映。上映中、会場には笑い声があふれていました。

上映後「楽しかったね」と口々に、笑顔の参加者でした。(鈴木)

★大谷口・南・北・オーベル新松戸

11月18日(木)大谷口集会所で「ふれあい観賞会」開催。「元気だった?」「お久しぶり!」の挨拶があちこちで…。

参加者は映画開始前のいとときを楽しむとともに、上映中は笑いの渦が…。終了後のアンケートにも快く回答していました。

(稻葉)

★久保平賀・きよしヶ丘他

12月9日(木)小金市民センター・ホールで「ふれあい観賞会」開催。参加者22名が映画を楽しみました。

参加者の最高齢99歳の方が車椅子で参加。「楽しかった。家族がどこへでも連れ出してくれる」と嬉しそうに話されていました。(橋本)



99歳の方が家族に連れられ、車椅子で参加

- ①住宅型有料老人ホーム
- ②手厚い介護ケアが必要ない方向け
- ③グループホーム
- ④認知症をもつ方などに
- ⑤介護付き有料老人ホーム
- ⑥住宅型有料老人ホーム
- ⑦グループホーム



『街力フェ「絆」再開!』

防災防犯事業部

【関係機関紹介】(17) 高齢者施設

『街力フェ「絆」再開!』

防災防犯事業部

【関係機関紹介】(17) 高齢者施設

★10月24日(日)街力フェ「絆」が再開。ボランティア団体演奏会のDVD観賞と

三つ編み少女のマグネット作りに久しぶりに仲間との楽しい時間を過ごしました。参加者は11名、スタッフ5名。(橋本)

★11月28日(日)には、当地区社協の小野会長が紙芝居「笠地蔵」など4作を披露。すばらしい語り聞かせに参加者とスタッフは聞き入りました。続いて中山グループ長が健康に有効な、椅子に座つての体操を指導。カレンダー配付もありました。(鈴木)



椅子に座っての体操をする参加者

小金地区社協では災害時に備え、毎年防災用品の整備を進めています。

本年度はカセットコントローラー、ポンベ、鍋、やかん、乳幼児用セット、紙おむつなどを整備します。

また、今後の地区社協の事業展開の参考にしていくために、町会・自治会に向けて防災防犯事業についてアンケートを実施しました。回答結果がまとまり次第、紙面でもお知らせする予定です。(若林)



乳幼児用セットも準備

高齢に向かい、施設への関心も高まります。高齢者施設の種類と、小金近辺の施設をお伝えします。

詳しくは小金地域包括支援センター(電話047-374-5221)にお問い合わせください。

①介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

《要介護度の高い方向け》常時介護が必要で居宅での生活が困難な人が入所でき、終身に渡って日常生活上の支援や介護が受けられます。

【例】松戸陽だまり館・芙蓉園

②介護老人保健施設(老健施設)

《退院直後で自宅での日常生活が困難な方向け》状態が安定している人が在宅復帰できるよう、リハビリテーションや介護が受けられます。

【例】まつど徳洲苑・偕楽園

③介護両用型医療施設

《日常的に介護や医療ケアが必要な方向け》長期の療養を必要とする人のための施設で、医療・療養・介護・リハビリテーションなどが受けられます。

【例】大倉記念病院

④ケアハウス

《身寄りがなく生活に不安がある方向け》

社会福祉法人や地方自治体、民間事業者などによって運営される福祉施設。

【例】馬橋ケアハウスなど

※このほか⑤介護付き有料老人ホーム

《日常的に介護ケアが必要な方向け》

【例】グランドめいと北小金、アイホームまつど小金

【例】グループホームめいと中金杉、

【認知症をもつ方などに】

などがあります。(若林)

「結婚50周年祝賀会」 ~南北会場で開催~

★北会場

11月11日(木) 小金北市民センターで結婚50周年祝賀会が開催されました。記念撮影会場には穏やかな音楽が流れ、ゆったりとした気持ちで撮影に臨めるよう配慮されました。会長挨拶、来賓挨拶の後に行われた若生一葉さんの「日舞」では笑顔が、葵亭薫麦助さんの落語には笑い声が溢れていきました。(稲葉)

★南会場

11月12日(金) 小金市民センターで、文入加代子市社協会長、大塚清一連合町会小金地区長のご列席の元、祝賀会が開かれました。参加12組の中には60周年を迎えたご夫妻も。皆さまには日舞と落語を楽しんでいただきました。後日感謝のお手紙も届き、



スタッフも嬉しい一日でした。
(鈴木)
結婚60周年を迎えたご夫妻

12月2日(木) 「本土寺で紅葉を楽しむ会」開催。天候のせいで心配された紅葉も問題なく、絶好の紅葉狩り日和になりました。参加者は40名。今年も会長挨拶、宮崎貫首代理のお話の後、散会。参加者は仲間と一緒に立って思い思ひ、お土産が配られた後、三々五々紅葉散策に出発。境内は紅葉を楽しむ人たちが行き交っていました。(稲葉)



東漸寺でのセレモニー

◆小金町会・自治会名

小金上町町会 小金本町町会 小金八坂町町会 小金宮元町町会 小金中町町会 小金下町町会 小金上総町自治会 小金清志町町会 二ツ木第一町会 二ツ木第二町会 大谷口町会 大谷口北自治会 大谷口南町会 大金平一丁目町会 大金平二丁目町会 大金平三丁目町会 大金平四丁目町会 大金平五丁目町会 中金杉自治会 幸田自治会 富多葉自治会 平賀町会 殿平賀町会 殿平賀南町会 東平賀町会 東平賀北町会 東平賀城町町会 きよしけ丘町会 シヤンボール町会 久保平賀町会 根木内城山自治会 北小金ハイツ管理組合自治会 オー ベル新松戸管理組合 ラミーユ松戸ハイライズ自治会 きよしけ丘サンビューハイツ自治会

「名刹で紅葉を楽しむ会」 ～会食会グループ～

「秋の花・満開！」 ～園芸グループ～

小金公園巡り③「中金杉公園」

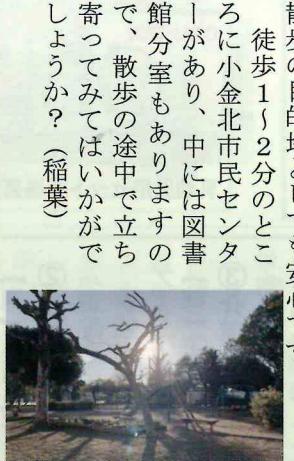
中金杉公園は、松戸市中金杉の住宅街にあります。

JR北小金駅から徒歩15分程度離れていますが、その行程には登り下りがありませんので、散歩には比較的良い距離かもしれません。

公園としては珍しく、北から南に広がる三角形の形をしていて、道路が周りを取り囲んでいますが、表道路に面していないので、子どもたちにとっては安全な遊び場といえるでしょう。

面積は1834m²と、これまで紹介したふたつの公園よりは比較的こじんまりとしています。公園の中は広場と遊具のある場所とに分けられ、遊具にはブランコや滑り台、ジャングルジムと砂場も作られています。また、公園内にはベンチとともに公衆トイレもありますので、散歩の目的地としても安心です。

徒歩1~2分のところに小金北市民センターがあり、中には図書館分室もありますので、散歩の途中で立ち寄つてみてはいかがでしょうか？(稲葉)



広報事業推進室長 若林桂子
・稲葉眞理・鈴木洋子・橋本美智子

編集後記

（343）8690

受付時間は9時半～16時半（平日のみ）

まだ食べられるのに廃棄されてしまう食材やご家庭に眠っている食品を募集し、福祉施設、支援団体、生活動困窮の方へお届けしています。小金地区社協でも食品の受付をしています。

事務局から「んにちはフードバンクに協力を」と

